

あかるい希望

令和 3 年

4月23日

発行者

小田切英史

今週は、学校の中にいるより、外の方が温かいと感じました。見てみると富士山が、ここ数日で、白い部分（雪）が減って、青白いところ（山肌）が大きく増えてきたことに気がきました。富士山の周りにも暖かい空気がきたのだと思いました。農鳥が出ているのかはわかりませんが、3年生は田植えに備えて粃（もみ）まきをすると聞きました。校庭からは、1年生の元気の良い声が聞こえてきます。体育の授業で鬼ごっこに夢中になっているようです。とっても楽しそうです。汗もいっぱいかいていることでしょう。



《第 1 回愛校作業》

4月19日月曜日2校時、第1回愛校作業が行われました。これは、児童会活動の1つとして、児童会本部が中心となり計画してくれたものです。1年生から6年生まで校庭や校舎周り、緑の広場、なかよし広場などに分担して分かれ、児童と職員が総出で草取り作業を行いました。当日はまぶしいくらいの春の日差しの照りつける中でしたが、学年ごとせっせと草をとっていました。草の大きさはまだ小さいものもありましたが、結構大きく育っているものもあり、草がまだ小さいこの時期に取っておくと、この後の草取りがだいぶ楽になると思いました。時間が終わるまでに各自が持ってきたレジ袋にたくさんの草が取れました。みんなのおかげで、学校がきれいになりました。ありがとうございました。



《1、2年生 交通安全教室》

4月20日火曜日、1、2年生の交通安全教室が開かれました。講師として来てくれたのは野々瀬の駐在所のお巡りさん、南アルプス警察署の交通指導課のお巡りさん、スクールサポーターの小田切さん、南アルプス市の専門交通指導員の皆さんです。まずは、交通事故に合わないための4つの約束（飛び出さない、ふざけないなど）を教えてくださいました。最後は、実際に道路に出て横断歩道の正しい渡り方の練習をしました。途中、小学生の飛び出しを例にしたDVDを観ましたが、ぶつかる瞬間は、人形に変わっていると分かっているにもかかわらず、本当に背筋がゾクゾクしました。今日の勉強を生かして、交通事故に合わないでほしいと切に願いました。

